

4月 指導計画

ぱんだ組

3歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 喜んで登園する園児もいるが、中には新しい環境に戸惑いを見せる園児もいる。先生や友達と過ごす中で、少しずつ園生活に慣れていく。 先生や年長児に手伝ってもらいながら、登降園の準備の仕方を知っていく。 身近な物に興味をもち、遊びに夢中になる子がいる一方で、自ら遊びを見つけていく子もいる。 困ったことを言葉で言えなかったり、思いを伝えられなかったりする中で、泣いたりぐずったりすることがある。 		ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> 喜んで登園し、生活の仕方を知る。 先生とふれ合い、親しみをもつ。 先生や友達と一緒に、好きな遊びを見つけて楽しむ。 		行 事	○入園式
	<p>教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○手洗い、うがい、排泄、食事、着脱などの生活の仕方を知る。 ○先生や年長児に手伝ってもらいながら排泄や身の回りの始末をする。 ○遊具や用具の安全な使い方や約束を知る。 ○新しい生活に慣れていく中で、先生に見守られながら安心して生活をする。 ○先生と遊んだり話をしたりして親しみをもつ。 ○自分のマークを覚え、持ち物を片付ける場所を知る。 ○草花や虫を見たり、触れたりする中で春を感じる。 ○先生と一緒に手遊びをしたり歌ったり、体を動かしたりして遊ぶ。 	<p>環境を構成するポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆自分の場所という安心感がもてるように、靴箱やロッカーなどに個人マークを付け、持ち物の整理や片付けができるようにする。 ☆園児が使ったり片付けたりしやすいように、遊具や用具の配置を工夫したり表示カードを付けたりする。 ☆園児の興味に合わせて、遊びの場を用意しておく。 		<p>予想される活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○三輪車に乗って遊ぶ。 ○虫取りをして遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○色水遊びをする。 ○ままごと遊びをする。 ○カラー積み木で遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○入園式に参加する。 ○絵本を見る。 ○手遊びをしたり歌ったりする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 	<p>援助と配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○登園時は園児を笑顔で迎え、優しく話しかけるなどして、一人一人が安心できるようにする。 ○生活経験の違いや個人差を考慮しながら、気持ちに寄り添い安心して過ごせるようにする。 ○活動の合間にトイレに行くように声をかけたり、付き添ったりして、排泄や手洗いの仕方などを知らせていく。 ○虫やウサギに親しみもてるように、先生も一緒に見たり触れたりする機会をもつ。 		
内容	<p>養護</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あるがままの姿を受け止め、思いに寄り添うことで、安心して過ごすことができるようにする。 ○トイレでの排泄や手洗いの仕方を知らせる。 						
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れるまでの保護者の思いや戸惑いを受け止め、安心できるようにする。 ・家庭訪問を行い、園児一人一人の家庭での様子を知り、保護者との信頼関係を築いていく。 	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ○遊びについて話し合いを行い、用具の準備を行う。 ○事前に地区や兄弟関係を踏まえながら、家庭訪問の日程調整を行う。 ○保育の振り返りを話し合う。 	資料	<ul style="list-style-type: none"> 〈歌〉 〈絵本〉 〈リズム遊び〉 	保育のふりかき	

5月 指導計画

ぱんだ組

3歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 登校園時の持ち物の始末の仕方や遊びの片付けの仕方などを知り、自分でしようとする姿が見られるようになる。 園での生活を楽しみ、自分の好きな遊びを見付けて遊ぶようになる。 身近な動植物に興味をもち、見たり触れたりする。また、園庭の草花を見付けたり、遊びに使ったりする姿も見られる。 		ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことを自分でしようとする。 先生や友達に親しみをもち、園生活を楽しむ。 春の身近な自然に触れながら、戸外での遊びを楽しむ。 		行事	○春の遠足
	<p>教育健康・人間関係・環境・言葉・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 先生や年長児に見守ったり、手伝ってもらったりしながら、持ち物の片付けや食事、衣服の着脱などを自分でしようとする。 戸外で伸び伸びと体を動かして遊ぶ。 先生と遊んだり話をしたりして親しみをもつ。 野菜の苗植えをし、生長を楽しみにする。 草花や虫を見たり、触れたりする中で春を感じる。 名前を呼ばれたら返事をする。 楽しんで絵本や紙芝居を見たり聞いたりする。 先生と一緒に手遊びをしたり歌ったり、体を動かしたりして遊ぶ。 積み木やブロック、ままごとなどに興味をもち、喜んで遊ぶ。 	<p>環境を構成するポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆疲れが出てくる子もいるので、時間にゆとりをもたせ、穏やかな雰囲気の中で一日を過ごす事ができるように心がける。 ☆一人一人が満足して遊ぶことができるように用具や遊具などの数を用意するが、時には順番を待つ大切さが経験できるように配慮する。 ☆落ち着いた雰囲気の中で、友達と一緒に楽しく絵本が見られるように、園児の興味に合った絵本を用意する。 ☆園児の興味を踏まえて、遊びの場を設定する。 		<p>予想される活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○三輪車に乗って遊ぶ。 ○虫捕りをして遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○色水遊びをする。 ○ままごと遊びをする。 ○カラー積み木で遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○遠足に行く。 ○絵本を見る。 ○手遊びをしたり歌ったりする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 	<p>援助と配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○衣類の着脱や排泄が自分でできるようになってきていることを認める。できるだけ見守り、必要なところだけを手伝うようにし、できた時は褒めながら自信につなげていく。 ○先生や友達に親しみがもてるように、生活や遊びの中であいさつをしたり園児の名前を呼び掛けたりする。 ○遊具の使い方や遊びの約束などを分かりやすく伝え、安全に楽しく遊ぶことができるように見守っていく。 ○虫やウサギに親しみがもてるように、先生も一緒に見たり触れたりする機会をもつ。 		
<p>家庭・地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 登園時は、家庭での様子を聞いて、健康状態を把握する。降園時には園での様子を伝え、安心できるようにする。 戸外遊びが多くなるので、衣服の調整や着替えができるよう、半袖と長袖の両方を多めに用意するように伝える。 	<p>職員間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○遠足など園児にとって初めての行事となるので、臨機応変に対応できるように細部についても役割分担などを話し合っておくようにする。 	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> 〈歌〉 〈絵本〉 〈リズム遊び〉 	<p>保育のふりかき</p>				

6月 指導計画

ぱんだ組

3歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検 印	担任 印
--------	---------

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 園での生活の仕方にも慣れ、落ち着いて過ごすようになる。身の回りのことを自分でしようとする園児も増えてくるが、個別の声かけや援助の必要な園児もいる。 行動範囲が広がり、いろいろな遊びに取り組むようになる。友達と一緒に行動したり、同じおもちゃを持ったりすることを喜んでいる。 気の合う友達との関わりが広がる中で、気持ちが十分に伝えられず、トラブルが起きることがある。 少しずつ水に慣れ、色水遊びや泥んこ遊び、水遊びなどを繰り返し楽しむようになる。 	ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> 園での生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。 先生や友達と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しむ。 思いや欲求を先生や友達に伝えようとする。 身近な動植物や素材に興味をもつ。 	行 事	<ul style="list-style-type: none"> ○プール遊び ○水遊び 	
保 育 の 内 容	教育健康・人間関係・環境・言葉・表現	<p>○身の回りのことを先生と一緒にしたり、自分でしたりする。</p> <p>○友達の様子を見たり真似たりしながら、一緒に遊ぶ。</p> <p>○気の合う友達との関わりの中で、先生に仲立ちによって、少しずつ相手の気持ちを知る。</p> <p>○雨や水、砂、泥などに触れて遊び、感触を楽しむ。</p> <p>○夏野菜の成長に興味をもち、</p> <p>○身近な生き物に興味や関心をもち、見付けたら触れたりする。</p> <p>○先生や友達に自分の気持ちを言葉や行動で伝えようとする。</p> <p>○気の合う友達と遊ぶ中で、「貸して」や「入れて」などの必要な言葉があることに気づき、覚えて使う。</p> <p>○身近な素材や材料、用具を使って、貼ったり切ったり描いたりして楽しむ。</p> <p>○友達と一緒に歌ったり、リズムに合わせて踊ったりする。</p>	<p>環境を構成するポイント</p> <p>☆水分、食事、休息が十分にとれる時間や場所などの環境を整える。</p> <p>☆気温や湿度などに十分に留意し、園児が適切な環境で過ごすことができるようにする。</p> <p>☆色水遊びや泥んこ遊び、シャボン玉など、夏ならではの遊びを楽しむことができるような場を設定する。</p> <p>☆雨の日でも体を動かして遊べるように、遊戯室や廊下にマルチパネや巧技台で遊ぶことができる場を設ける。</p>	<p>予想される活動</p> <p>◎好きな遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○虫捕りをして遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○色水遊びをする。 ○ままごと遊びをする。 ○カラー積み木で遊ぶ。 ○マルチパネや巧技台で遊ぶ。 ○曲に合わせて踊って遊ぶ。 <p>◎みんなでする活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ブラッシング指導を受ける。 ○絵本を見る。 ○手遊びをしたり歌ったりする。 ○様々な材料や用具を使って、作ったり描いたりする。 ○引越ゲームで遊ぶ。 ○曲に合わせて動いたり踊ったりする。 ○傘をさして園内散歩を行う。 	<p>援助と配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○持ち物の準備や片付けには、十分な時間を設け、日々の繰り返しの中で身に付けられるように関わる。 ○友達と遊びたい気持ちを受け止め、先生が仲立ちしながら、友達と同じ遊びをする楽しさを味わうことができるようにする。 ○身近な動植物に関する絵本を一緒に見たり、雨に関する手遊びや歌を歌ったりすることで、身近な自然に興味をもつことができるようにする。 	
	養護	<p>○身の回りの清潔に関心をもち、手洗いうがいや着替え、汗拭きなどを自分でしようとする。</p>				
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 気温の変化に伴い、体調が崩れやすくなるため、家庭と連携を取りながら、一人一人の体調を把握する。 必要に応じて家庭と連絡を取り合いながら、食事や排泄などの基本的な生活習慣を身に付けていけるようにする。 	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ○職員間で話し合い、園児の発達や興味に合わせた水遊びの計画を立てる。 	資料	<p>〈歌〉</p> <p>〈絵本〉</p> <p>〈リズム遊び〉</p>	保育のふりかり

7月 指導計画

ぱんだ組

3歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びを繰り返し楽しむ中で、準備や後始末の手順が分かるようになる。 水鉄砲やボディペイント、スライム作りなどを経験していく中で、水の気持ち良さや水に触れて遊ぶ面白さなどを十分に味わうようになる。 友達のしている遊びに興味をもち、同じことをしたり、数人で集まって遊んだりする姿が見られ始める。 戸外に出て、夏野菜の成長に気付いたり、ダンゴムシやバッタを自分たちで捕まえて遊んだりするようになる。 		ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友達と一緒に、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 好きな遊びを楽しみながら、友達とのかかわりを深める。 身近な夏の自然に親しみをもつ。 		行事	<ul style="list-style-type: none"> 夏まつり 終業式(1号認定児)
	保育内容	<p>教育健康・人間関係・環境・言葉・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏の生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。 水遊びの約束やきまりを守って、友達と楽しく遊ぶ。 友達のしていることに興味をもち、真似て遊ぶ。 夏休みの成長を観察したり、収穫したりして興味をもつ。 身近な生き物に興味や関心をもち、見付けたり触れたりする。 先生や友達に自分の気持ちを言葉や行動で伝えようとする。 気の合う友達と遊ぶ中で、「貸して」や「入れて」などの必要な言葉があることに気づき、覚えて使う。 身近な素材や材料、用具を使って、貼ったり切ったり描いたりして楽しむ。 つくったものを使って遊んだり飾ったりする。 		<p>環境を構成するポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆気温や湿度、紫外線などに十分に留意し、園児が適切な環境で過ごすことができるようにする。 ☆水鉄砲やボディペイント、スライム遊びなど、夏ならではの遊びを楽しむことができるような場を設定する。 ☆園児が好みそうな手作りおもちゃの見本を作り、用意しておくことで、園児が興味を示して遊ぶきっかけになるようにする。 ☆はさみの一回切りを繰り返し経験することができるように、画用紙を十分に用意しておく。 	<p>予想される活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○虫捕りをして遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○水遊びをする。 ○ままごと遊びをする。 ○マルチパネや巧技台で遊ぶ。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ○曲に合わせて踊って遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○夏まつりに参加する。 ○誕生会で出し物をする。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○手遊びをしたり歌ったりする。 ○様々な材料や用具を使って、作ったり描いたりする。 		<p>援助と配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○砂や水、泡、水などの様々な感触を味わったり、試したりできる経験を多くもつようにする。 ○イメージを受け止めたり、園児が作った作品を認め、一緒に遊んだりして満足感を味わうことができるようにする。 ○園児と一緒に遊びを楽しむことで、自分の気持ちを出しやすいような雰囲気づくりを心掛ける。 ○ミニトマトと背比べをしたり、緑や赤、黄など実の色を比べたりしながら、成長の様子に気付けるようにする。
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びがある日には、健康カードに必ず記入をもらい、健康状態を把握した上で、水遊びを行うことができるようにする。 	<p>職員間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夏まつりの時の縦割りグループを事前に決めておく。 ○1号認定児の夏休みに向けて、園児や保護者に伝えることについて、職員間で情報を共有しておく。 	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> 〈歌〉 〈絵本〉 〈リズム遊び〉 	<p>保育のふりかき</p>			

8月 指導計画

ぱんだ組

3歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・水に慣れ、色水遊び・どろんこ遊び・水遊びなどを繰り返し、先生や友達と一緒に水遊びを楽しむようになる。 ・繰り返して水遊びやプールでの遊びをする中で、準備や後始末の手順について、先生に教えてもらいながら見通しをもってできるようになる。 		ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ○先生や友達と一緒に、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 ○身近な夏の自然に親しみをもつ。 		行 事	○始業式(1号認定児)
	保 育 の 内 容	<p>教育健康・人間関係・環境・言葉・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全身を使ってプール遊びや水遊びなどをして、解放感を味わい友達と楽しく遊ぶ。 ○友達のまねをするなどして、好きな遊びを一緒にする。 ○夏野菜の生長を観察したり、収穫したり、味わったりする。 ○身近な生き物に興味や関心をもち、見付けたり触れたりする。 ○先生や友達に自分の経験したことや思ったこと、してほしいことなどを言葉で伝えようとする。 ○身近な素材や材料、用具を使って、貼ったり切ったり描いたりして楽しむ。 ○つくったものを使って遊んだり飾ったりする。 		<p>環境を構成するポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆気温や湿度、紫外線などに十分に留意し、園児が適切な環境で過ごすことができるようにする。 ☆水鉄砲やボディペイント、スライム遊びなど、夏の遊びを十分に楽しむことができるような時間と場を設ける。 ☆はさみの使い方に慣れ、繰り返し経験できるように、画用紙等を十分に用意する。 	<p>予想される活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○水遊びをする。 ○ままごと遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○誕生会で出し物をする。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○手遊びをしたり歌ったりする。 ○様々な材料や用具を使って、作ったり描いたりする。 		
養 護		<ul style="list-style-type: none"> ○水分補給を行ったり、休憩時間をとったりすることで、季節に合った過ごし方があることに気付く。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びがある日には、健康カードに必ず記入をしてもらい、健康状態を把握した上で水遊びを行うことができるようにする。 ・すくすく広場など1号認定児も参加できる活動の機会を設け、夏休み期間中の生活の様子について確認する。 	職 員 間 の 連 携	<ul style="list-style-type: none"> ○登園時の園児の体調等について、迅速に情報共有するようにし、熱中症などに備えるようにする。 	資 料	<ul style="list-style-type: none"> 〈歌〉 〈絵本〉 〈リズム遊び〉 	保 育 の ふ り か り	

9月 指導計画

ぱんだ組

3歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 園生活を楽しみし、自分の好きな遊びに夢中になる園児がいる反面、1号認定児の中には久しぶりの園生活に不安な気持ちになっている園児もいる。 身の回りのことを自分でしようとするが、先生の援助が必要な園児もいる。 先生や友達と一緒に簡単なルールある遊びを楽しむ姿が見られる。順番や交代などの約束が少しずつ理解できるようになっている。 運動会に向けて、体操や踊りなど体を動かす活動を楽しむ姿が見られる。 	ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムを整えて生活するように気を付けながら、身の回りのことを自分でしようとする気持ちをもつ。 先生や友達と一緒に体を使った遊びを楽しむ。 	行 事	○運動会
保育内容	<p>教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○排泄や着脱など簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ○活動の合間に水分補給をしたり、汗をかいたら着替えをしたりすることを知る。 ○リズムに合わせて体を動かしたり、かけっこをしたりする中で、体を動かす心地よさを感じる。 ○遊びに必要なルールを知り、先生や友達と一緒に遊ぶ。 ○行事や生活、遊びの中で、異年齢の友達や他園の友達と触れ合う。 ○身近な生き物に興味や関心を持ち、見付けたり触れたりする。 ○気の合う友達と遊ぶ中で、「貸して」や「入れて」などの自分の気持ちを伝える必要な言葉があることに気付いて使う。 <p>養護</p> <ul style="list-style-type: none"> ○気の合う友達だけでなく、いろいろな友達と関わる楽しさを味わうことができるようにする。 	<p>環境を構成するポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆園庭の整備と遊具の点検を行い、安全に運動遊びができるようにする。 ☆日差しが強い日もあるため、活動と休息のバランスに配慮して水分補給ができるような場を用意しておく。 ☆園児が体を動かして遊びたいくなるような軽快な音楽をかけたり、興味のある運動用具を置いたりする。 ☆扱いやすい素材や道具を用意し、描いたり製作したりすることが楽しめる場を設定する。 	<p>予想される活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○虫捕りをして遊ぶ。 ○ままごと遊びをする。 ○マルチパネや巧技台で遊ぶ。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ○曲に合わせて踊って遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○運動会の練習に参加する。 ○身体測定をする。 ○誕生会に参加する。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○手遊びをしたり歌ったりする。 ○様々な材料や用具を使って、作ったり描いたりする。 ○音楽に合わせて、歌ったり踊ったりする。 	<p>援助と配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○園児が安心して生活できるよう一人一人の気持ちをしっかりと受け止め、生活の仕方を思い出せるように丁寧に伝えていく。 ○運動遊びや友達と一緒に活動する楽しさを味わうことができるように言葉かけや活動内容を工夫する。 ○簡単なルールのある遊びをすることで、合図や準備、交代などの約束を園児が楽しみながら覚えていけるようにする。 	
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 1号認定児には、改めて基本的な生活習慣や生活リズムの大切さを知らせ、一人一人の体調やペースに応じて、生活リズムを整えられるようにする。 運動会に向けての頑張りを伝え、温かく受け止めてもらえるようにする。 	職員間の連携	資料	保育のふりか	<ul style="list-style-type: none"> 〈歌〉 〈絵本〉 〈リズム遊び〉

検印		担任印
----	--	-----

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会の経験を通して、先生や友達と一緒にいろいろな運動遊具で遊んだり、走る楽しさや音楽に合わせて踊ったりする楽しさを感じ、自分から体を動かして遊んだり、取り組むことが難しかった固定遊具をやってみようとしたりする姿が見られる。 ・遊びの中で友達と同じ動きをしたり同じ物を作ったりしながら、簡単な言葉のやりとりを楽しみ、一緒に遊ぶことを喜んでる姿が見られる。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○先生や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○自分の思いを言葉や動きで伝えながら、友達と一緒に好きな遊びを繰り返し楽しむ。 ○身近な自然に触れて遊ぶことを楽しむ。 	行事	○秋の遠足
------	---	-----	---	----	-------

		環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
保育内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<ul style="list-style-type: none"> ☆運動会で使った音楽や道具などを好きな遊びの中でも使って遊べるように、園児の目に付く場所に置いておく。運動遊具を用意する場合は、動線やスペースに配慮した配置をする。 ☆気に入った遊びを繰り返し楽しむことができるように、遊びに必要な遊具や素材を園児の手の届く場所に用意しておく。 ☆秋の自然に関する絵本や図鑑を園児の目に付く場所に置いたり、自然物を入れるカップ、箱などの容器を用意したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○運動遊びをする。 ○固定遊具で遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○虫捕りをする。 ○身近な自然物を使って遊ぶ。 ○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。 ○ブロックで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○簡単なルールのある集団遊びをする。 ○楽器に触れて遊ぶ。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○歌を歌ったり手遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○異年齢児の競技やリズム表現を教えてもらったり、一緒に遊んだりすることで、異年齢児とのかかわりを楽しむことができるようにする。 ○簡単なルールのある遊びを取り入れて、みんなで集まって体を動かしたり、ルールを守って遊んだりする楽しさを味わうことができるようにする。 ○身近な秋の自然に触れて遊ぶ中で、園児の発見や驚きに共感し、季節の変化に気付くようにする。 ○園児の思いやイメージを受け止めたり、遊び方を具体的に知らせたりして、様々な遊びを楽しむことができるようにする。
	容養	<ul style="list-style-type: none"> ○気温差に応じて衣服の調節をし、健康で快適に生活できるようにする。 ○園児の発言や気持ちを受け止め、安心して表現できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆イメージを膨らませてごっこ遊びを楽しむことができるように、遊びに必要な遊具や小道具を用意しておく。 	

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕と日中の気温差が大きい日もあるため、気温によって調節できる衣服を用意してもらえようお願いします。 ・友達と遊ぶ楽しさが増える一方でトラブルになることもあるため、場の状況や対応の仕方、また成長の過程であることを保護者に伝えながら、安心して過ごすことができるようにする。 	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ○遠足や参観日などの行事について計画を立て、活動内容や役割分担などをおく。 	資料	<ul style="list-style-type: none"> <歌> <絵本> <リズム遊び・手遊び> 	保育のふりかえり
-----------	---	--------	---	----	--	----------

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・気の合う友達を誘って虫探しに出かけ、一緒に虫を探したり捕まえたり観察する中で、自分の思いや感じたことを近くの友達に言葉で伝えようとする園児がいたり、友達の言葉に耳を傾けて聞こうとしたりする園児の姿が見られる。 ・いろいろな素材を自分で選び、セロテープやハサミなどの用具を使って作ることを楽しんでいる。イメージしている物を自分なりに形にしようとして、できた物を見立ったりしてごっこ遊びを楽しむ姿も見られる。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○友達や先生と一緒に遊んだり、関わったりすることを楽しむ。 ○いろいろな素材に触れ、自分のなりに表現することを楽しむ。 ○身近な自然に触れたり遊びに取り入れたりして遊ぶ。 	行事	○ふろしき市
------	--	-----	---	----	--------

		環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
保育内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<ul style="list-style-type: none"> ☆集団遊びがすぐに始められるようにライン引きを用意したり、しっぽ取りのしっぽなどを園児の手に取りやすい場所に置いたりしておく。 ☆自分で素材を選んだり作って表現したりすることを楽しむことができるように素材を扱いやすく、選びやすいように用意しておく。 ☆秋にちなんだ絵本や図鑑などを、園児の手の届く場所に用意しておき、いつでも手に取って見ることができるようにしておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○運動遊びをする。 ○固定遊具で遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○身近な自然物を使って遊ぶ。 ○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。 ○ブロックで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ○リズム遊びをする。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○簡単なルールのある集団遊びをする。 ○楽器に触れて遊ぶ。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○歌を歌ったり手遊びをしたりする。 ○劇遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○先生も一緒に音楽に合わせて踊ったり、触れ合ったりして遊ぶ中で、友達や先生と一緒に体を動かす心地よさや、触れ合う嬉しさを感じられるようにする。 ○自分の気持ちや困っていること、してほしいことなどを自分なりの言葉で表そうとする姿を受け止めたり、必要に応じて言葉を補ったりする。 ○様々な素材に興味をもち、それらを取り入れて作ることを楽しめるよう、作りたい気持ちを認めながら難しいところは手伝うなどする。
	養護	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の健康状態を把握し、手洗い、うがい、薄着の習慣を身に付けていくようにする。 ○一人一人の自己主張を十分に受容しながら、友達の思いや考えも伝え、安心感をもって生活できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆表現遊びを楽しむことができるように、親しみやすい曲や思わず体を動かしたくなるような曲や楽器などを用意しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○園児の表現しようとする気持ちを大切に、満足感が感じられるよう、先生も一緒に遊びに加わりながら場を盛り上げていく。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕と日中の気温差が大きくなったり、感染症が流行してきたりするため、家庭でも手洗いうがいの習慣付け、健康管理をお願いする。 ・薄着の習慣が身に付くよう、協力をお願いする。 	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ふろしき市などの行事について計画を立て、活動内容や役割分担などしておく。 ○発表会の練習に向けて各学年の活動内容や遊戯室の使用について打ち合わせしておく。 	資料	<ul style="list-style-type: none"> <歌> <絵本> <リズム遊び> 	保育のふりかえり
-----------	---	--------	---	----	--	----------

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕と日中の気温差が大きく、制服を脱いだり着たりして衣服の調節を繰り返すことが多かった。先生にやり方を教えてもらいながら袖を表に返したり、ボタンを掛けたりするなど、自分でできることが増えてきている。 ・発表会に向けての練習では、自分たちで進んで道具を準備したりお面を身に付けたりなど、やる気をもって練習に参加している様子が伺える。 ・練習を通して、友達と同じ動きをしたり同じ言葉を言ったりなど、一緒に表現する楽しさも感じている。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○戸外で先生や友達と体を動かして簡単なルールのある遊びを楽しむ。 ○自分の思ったことや感じたことを言葉で表し、友達との関わりを楽しむ。 ○身近な自然の変化に気付き、冬の訪れを感じる。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> ○生活発表会 ○クリスマスコンサート ○クリスマス会 ○終業式(1号認定児)
------	---	-----	---	----	---

保育内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	環境を構成するポイント		予想される活動	援助と配慮
		<ul style="list-style-type: none"> ○戸外でボール遊び、縄跳びなどで体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○友達や先生と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しむ。 ○風の冷たさや吐く息の白さなど、冬の自然事象に気付く。 ○絵本などのイメージを広げ、なりきって遊ぶ中で先生や友達との言葉のやりとりを楽しむ。 ○友達と一緒に歌を歌ったり、踊ったり、楽器を鳴らしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆先生が積極的に戸外に出て体を動かしたり、安全に遊ぶことができるように広いスペースを確保したりする。 ☆イメージした物を作ることができるようにいろいろな素材を用意したり、ごっこ遊びに使う道具を手の届く場所に置いたりしておく。 ☆クリスマスにちなんだ絵本を用意したり、クリスマスツリーを飾ったりして、クリスマスの雰囲気を感じたり楽しみにしたりできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○乗り物で遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。 ○ブロックで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ○リズム遊びをする。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○簡単なルールのある集団遊びをする。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○歌を歌ったり手遊びをしたりする。 ○劇遊びをする。 ○楽器遊びをする。 ○音楽に合わせて踊る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的に戸外に出て園児と一緒にボール遊びや鬼ごっこなどすることで、体が温まっていく心地よさを感じられるようにする。 ○一緒に形に表して見立てたり、言葉で表現したりしながら、遊びを楽しむことができるよう、園児の思いや考えを受け止めながら必要に応じて援助していく。 ○園児と一緒に会話を楽しむながらクリスマスツリーの飾りつけやブーツ作りをすることで、クリスマスに興味や関心をもつことができるようにする。 ○友達や先生と劇遊びの言葉を言ったり、役になりきって動いたりすることで、みんなで一緒に表現する楽しさが感じられるようにする。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザなどの感染症が流行するため、家庭でも手洗いうがいの習慣付け、健康管理をお願いします。 ・発表会の取り組みやその中の園児の育ちを伝え、共に成長を喜び合えるようにする。 	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ○発表会の練習に向けて、各学年の活動内容の確認や遊戯室の使用について打ち合わせをしておく。 ○発表会当日の役割分担など演技図をもとに確認する。 	資料	<ul style="list-style-type: none"> <歌> <絵本> <リズム遊び> 	保育のふりかえり
-----------	---	--------	--	----	--	----------

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・久しぶりに登園し、休み中に経験したことを先生や友達に話す園児もいるが、寒さの厳しさから登園をしぶったり、生活リズムの崩れから規則正しい生活にしんどさを感じたりする園児の姿も見られる。 ・園での生活の流れを思い出しながら、自分自身の回のことを、久しぶりに友達とのかかわりを喜びながら、好きな遊びを一緒に楽しんだりする姿が見られる。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○友達や先生と戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。 ○友達や先生と関わる中で、互いの思いを伝え合い、やりとりを楽しむ。 ○身近な冬の自然の中で遊び、自然事象に興味をもつ。 	行事	○始業式(1号認定児)
------	--	-----	---	----	-------------

保育内容	教育健康・人間関係・環境・言葉・表現	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○体を動かすことを楽しみながら、体を温めたり、いろいろな運動遊びに挑戦したりする。 ○伝承遊びや簡単なルールのある遊びを友達や先生と一緒に楽しむ。 ○冬の自然に触れたり、見たり、感じたりする。 ○友達や先生と言葉のやりとりを楽しむ中で、必要な言葉を言ったり聞いたりする。 ○友達とイメージを共有しながら、模倣遊びやごっこ遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆園庭や固定遊具の凍っている場所や霜のある場所を点検し、安全に遊ぶことができるようにする。 ☆ごっこ遊びや模倣遊びを楽しむことができるようにお面や服などを用意したり、やりとりが楽しめるような環境を構成したりする。 ☆正月の雰囲気を感じたり伝承遊びを楽しんだりできるよう雰囲気づくりをしたり、遊びに使うものを準備したりする。 ☆冬の自然をイメージしやすいよう、絵本や紙芝居、歌などを用意して冬ならではの自然事象に興味をもつことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○乗り物で遊ぶ。 ○砂場で遊ぶ。 ○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。 ○ブロックで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ○伝承遊びをする。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○簡単なルールのある鬼ごっこやボール遊びをする。 ○縄跳びで遊ぶ。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○歌を歌ったり手遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○先生も一緒にボール遊びや鬼ごっこなどを楽しみ、寒さの中でも体を動かす心地よさを感じられるようにする。 ○なりきって遊んでいる姿を見守りながら、先生も一緒にごっこ遊びの仲間に入り、遊びや関りが広がるような言葉かけをしていく。 ○異年齢児の伝承遊びの様子を見たり教えてもらったりすることで、関りを楽しみながら興味を広げていく。 ○気温の低い日は園児と一緒に戸外に出て霜柱や氷を探し、氷の冷たさや感触、不思議さに共感したり楽しんだりする。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症が流行する時期なので、日中の園児の様子の変化を密に家庭へ連絡する。 ・室温や戸外の気温差があるため、厚着にならないよう調節がしやすく動きやすい服装にしよう。 	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症が流行する時期なので、園全体での対応の仕方を確認する。 ○正月遊びや伝承遊びなどに興味をもつことができるよう、異年齢児の遊びの様子を見せてもらう。 	資料	<歌> <絵本> <リズム遊び>	保育のふりかえり
-----------	---	--------	--	----	------------------------	----------

2月 指導計画 ぱんだ組 3歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのことを自分でしようとするが、いい加減になっていたり、友達との話に夢中になって時間がかかったりする園児がいる。 ・自分の思ったことや感じたことなどを自分の言葉で伝えようとする姿が多く見られるようになる。また、好きなものになりきって遊んだり、具体的なイメージをもって作ったり描いたりするなど自分なりの表現を楽しむようになる。 ・寒くて登園時に登園を渋る園児もいるが、集団遊びなどを通して、先生や友達と体を動かす楽しさも感じることができている園児もいる。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○生活に見通しをもち、身の回りのことを自分でしようとする。 ○遊びの中で、自分の思いを伝えながら遊ぶ楽しさを味わう。 ○身近な冬の自然に気付き、見たり触れたりすることを楽しむ。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> ○豆まき ○入園説明会 ○お別れ遠足
------	--	-----	--	----	--

保育の内容		環境を構成するポイント		予想される活動		援助と配慮	
		教育健康・人間関係・環境・言葉・表現	養護				
保	育	<ul style="list-style-type: none"> ○寒さに負けず戸外で体を動かして元気に遊ぶ。 ○友達や先生を誘って鬼ごっこや簡単なルールのある遊びを楽しさ。 ○冬の自然に触れたり、体で感じたりする中で驚いたり面白さを味わったりする。 ○自分の思いや言葉や動作で友達に伝えたり、友達の話の聞こえたりする。 ○自分なりにイメージした物を描いたり作ったり、作った物で遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○暖房器具は天気や活動に応じて適宜使用し、室温や換気に配慮する。 ○友達との関わりの中で、気持ちの育ちを温かく認め、喜びや満足感をもつことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆十分に体を動かして遊ぶことができるように園庭の安全点検とスペースの確保をする。 ☆節分の行事や鬼への関心をもつことができるように、絵本や視聴覚教材を用意しておく。 ☆戸外で氷や霜柱に触れて冬の自然の面白さを体験したり、栽培物を物届く場所に置き、芽や花に気付いて季節の変化を感じたりできるようにする。 ☆イメージをもって描いたり作ったりできるように、材料や用具などを準備し、園児の要求に応じて使うことができるようにしておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○乗り物で遊ぶ。 ○砂場で遊ぶ。 ○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。 ○ブロックで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○鬼のお面を作る。 ○豆まきに参加する。 ○簡単なルールのある鬼ごっこやボール遊びをする。 ○縄跳びで遊ぶ。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○歌を歌ったり手遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○気温の低い日でも積極的に戸外で遊ぶことで、体が温まっていくこと感することができるように、鬼ごっこやボール遊びなど、みんなで遊ぶ機会を作る。 ○絵本や視聴覚教材を通して、節分や鬼への関心を高めたり、年長児に三方を作ってもらい一緒に行事に参加したりすることで、異年齢児との交流も深めていく。 ○園児の発見や驚きを大切に受け止め、他児にも知らせたり、みんなで共有したりしながら、冬の自然事象への興味や関心をもてるようにする。 ○遊びの中でイメージしたことや必要な物が自分たちで作る楽しさを感じることができるように、一緒に考えたり作ったりする。 	

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の流行状況や手洗い・うがいなど家庭での予防について伝える。 ・室温や戸外の気温差があるため、厚着にならないよう調節がしやすく動きやすい服装にしよう。 	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症が流行する時期なので、園全体での対応の仕方を確認する。 ○豆まきなど行事等で、異年齢児との関わりをもつことができるようにする。 	資料	<ul style="list-style-type: none"> <歌> <絵本> <リズム遊び> 	保育のふりかえり
-----------	---	--------	--	----	--	----------

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の流れが分かり、身支度や手洗いうがいなど自分から進んでするなど、生活に見通しをもつことができるようになり、自分でできる喜びを感じている姿が見られる。遊んだ後の片付けにおいては、個人差が大きく、気持ちが向きにくい園児には繰り返し声かけが必要である。 ・遊びの中で自分なりに思いを言葉や動きで伝えながら、友達との関わりを楽しんでいる。相手にも思いがあることに気付き、少しずつ友達の要求も聞くことができるようになっていきている。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○進級に期待をもち、自信をもって生活する。 ○友達との関わりを広げながら意欲的に様々な遊びを楽しむ。 ○思っていることややりたいことを言葉で伝えながら、友達と遊ぶことを楽しむ。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> ○ひな祭り ○卒園式
------	---	-----	--	----	---

保育の内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
<p>容</p> <p>養護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○一日の流れが分かり、身支度や片付けなど身の回りのことを自分からしようとする。 ○いろいろな行事や遊びを通して、友達や異年齢児との関わりを楽しむ。 ○木々の芽や草花などから春の訪れや季節の変化を感じる。 ○うれしいことや感じたこと、考えたことなどを言葉で伝えたり聞いたりする。 ○友達とイメージを共有しながら、言葉のやりとりをしたり体で表現したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆気温の変化に考慮し、保育室の換気や室温に気を付け、快適に過ごすことができるようにする。 ☆遊具や用具などの置き場所を工夫したり整理したりして、自分なりに片付けができるようにしておく。 ☆ひな人形や春の草花を園児と一緒に飾ることで、春の訪れを感じ取ったり、行事を楽しみにしたりできるようにする。 ☆遊びを存分に楽しんだり、遊びが継続したりできるよう、遊びの場を工夫したり、遊具や素材を準備したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊び <ul style="list-style-type: none"> ○固定遊具で遊ぶ。 ○乗り物で遊ぶ。 ○砂場で遊ぶ。 ○ボールで遊ぶ。 ○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。 ○ブロックで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ◎みんなでする活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ひな人形を作る。 ○ひな祭り会に参加する。 ○簡単なルールのある鬼ごっこや集団遊びをする。 ○年長児へのプレゼントを作る。 ○絵本や紙芝居を見る。 ○歌を歌ったり手遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身支度や遊びの片付けなど自分から進んでしようとする気持ちを見守り、自分でできたことを褒めたり認めたりしながら自信につなげていく。 ○日だまりの暖かさや木々の芽ぶきなど、自然の様子に気付くことができるよう言葉を掛けたり、園児と春の訪れに共感したりする。 ○遊びを通して、感じたことや考えたことを言葉にして表現しようしたり、相手に伝えようとする姿を見守り、思いが伝わりにくい時は、言葉を補いながら仲立ちをしていく。 ○職員間で連携し、異年齢児との交流を通して、大きくなった喜びを感じながら、進級を楽しみに待つことができるようにする。

<p>家庭・地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症が流行しやすい時期なので手洗いうがいを丁寧にし、健康状態に注意してもらおう。 ・保護者と園児の一年間の成長を振り返り、共に喜び合うことで進級への期待につなげていく。 	<p>職員間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行事や遊びの中で、異年齢児との交流をもつことができるよう、職員間で連携し、それぞれのクラスの園児が成長を感じながら遊びや生活を楽しむことができるようにする。 	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <歌> <絵本> <リズム遊び> 	<p>保育のふりかえり</p>
--	---	--	-----------------

